



令和2年10月2日（金）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
CODE for GIFU	代表	石井 哲治	070-5406-9721
公益財団法人ソフトピアジャパン	新サービス創出支援室	有馬 寛子	直通 0584-77-1188 FAX 0584-77-1105
産業技術課 IT 利用促進室	IT 拠点活用推進係	河瀬 剛	内線 3052 直通 058-272-8379 FAX 058-278-2679

『アーバンデータチャレンジ2020 in 岐阜 勉強会』 を開催します

岐阜県、公益財団法人ソフトピアジャパン及び市民グループ「CODE for GIFU」では、ソフトピアジャパン・プロジェクトの一環としてオープンデータの利活用促進を図っています。

地域課題解決のためのオープンデータの利活用を目的として、自治体の継続的なデータ公開や企業の参画を促進するコンテスト「アーバンデータチャレンジ2020（※）」の地域拠点の1つに、岐阜ブロックが5年連続で選定されました。

本年は、“プロジェクトX、始動”をテーマに、地域の課題を市民協働（シビックテック）によるプロジェクト形式で解決を目指します。このたび、下記のとおり「アーバンデータチャレンジ2020 in 岐阜 勉強会」を開催します。この勉強会からプロジェクトにご参加いただくことも歓迎いたしますので、是非ご参加ください。

記

- 1 日 時 令和2年10月31日（土） 13時00分～17時00分
- 2 場 所 オンライン開催（ウェブ会議システムZoomを使用。自宅等からご参加ください。）
オンラインのミーティングが出来るよう、カメラ・マイク・スピーカー又はイヤフォンが利用可能なPCやタブレットをご準備ください。
- 3 主 催 CODE for GIFU、岐阜県、公益財団法人ソフトピアジャパン
- 4 後 援 岐阜大学
- 5 対 象 市民協働（シビックテック）による課題解決に興味のある方
オープンデータの利活用に興味のある企業の方、市民の方、学生 など
オープンデータ事業に興味のある自治体・行政職員
- 6 内 容
 - 講演1「岐阜県のオープンデータ利活用促進の取組みについて」
講師：岐阜県総務部情報企画課 担当者
 - 講演2「岐阜県コロナウイルス対策サイトはどう作られたか」
講師：CODE for GIFU ^{あまかわ}天川 ^{いおり}伊織 氏

- プロジェクトの中間報告
- 開発ミーティング・成果共有

【プロジェクト】

- ・福祉促進プロジェクト
- ・公共交通プロジェクト
- ・地域猫プロジェクト
- ・災害対策プロジェクト

※上記以外の持ち込みプロジェクトも大歓迎です。

- 7 定 員 30名（先着順・無料）
- 8 申 込 み ソフトピアジャパン Web サイトで必要事項を入力し、送信してください。
申込みページ：<https://www.softopia.or.jp/events/20201031udcstudy/>
- 9 問 合 せ 公益財団法人ソフトピアジャパン 新サービス創出支援室 担当（有馬）
〒503-8569 大垣市加賀野 4-1-7
メール：service@softopia.or.jp
TEL：0584-77-1188 FAX：0584-77-1105

○ 報道機関関係者におかれましては、取材は事前にご一報下さい。

※ アーバンデータチャレンジ

「一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会（AIGID）」により平成 25 年度から開催。
産官学における関係者の交流を図り、自治体をはじめとする各機関が保有するデータの公開・
流通促進によって地域課題を解決することを目指す、イベント開催を伴うコンテスト。

[登壇者]

天川 伊織 氏
CODE for GIFU

1987 年生まれ 愛知県出身。

車両向け組み込みソフトウェア開発の会社にて SE として従事していた。退職後は、岐阜県白川町にて ICT を活用した地方創生事業に参画する傍ら、CODE for GIFU のシビックテック活動を知り、それ以来 CODE for GIFU の活動にも参加。